

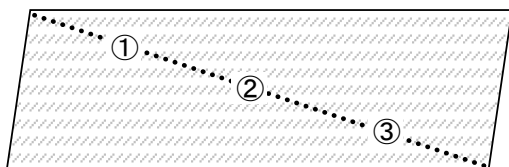
土壌の採取、分析試料の調製等に関する留意点

土壌分析試料は、十分に乾燥・粉砕・フルイ掛けしてください!

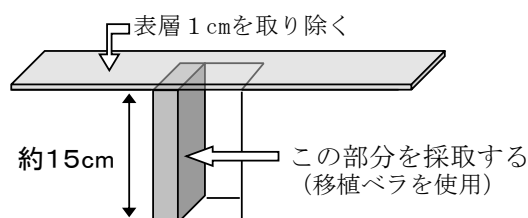
1. 試料の採取

- 1) 圃場の対角線上3ヵ所(①~③)から約500グラムずつ採取し、よく混ぜ合わせる。
その1/3程度を試料素材とする。

a. 採取する場所(圃場を上から見た図)

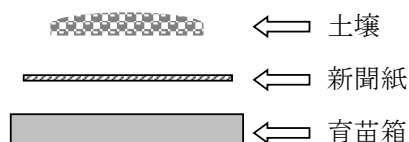
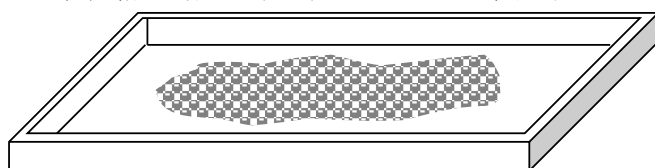


b. 採取する深さ(掘った穴を横から見た図)

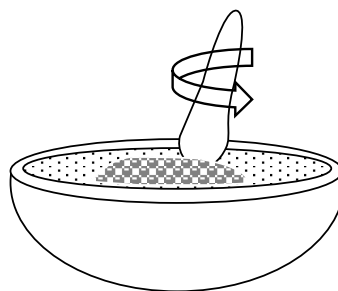
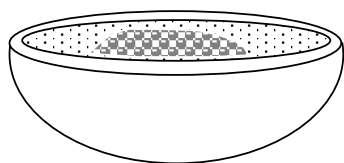


2. 試料の調製

- 1) 育苗箱に新聞紙等を敷いて土を広げ、風雨の当たらない場所で乾燥させる。

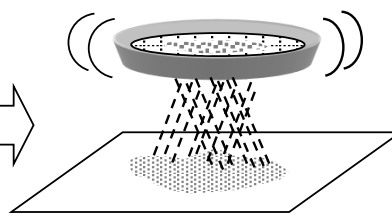
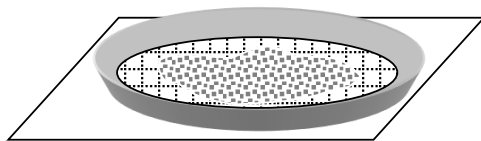


- 2) 十分に乾燥後、乳鉢等で土を十分に擦り潰す。

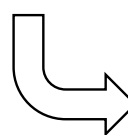
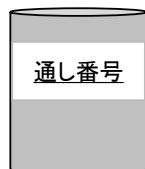
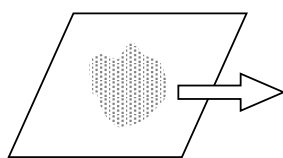


※乾燥が不十分だと、乳鉢が汚れます。再度、土を乾燥してください。

- 3) 広げた新聞紙の上に、2mm目のフルイで土をふるう。



- 4) 試料は、通し番号を記入した指定の袋に7分目程度(約150g)入れる。



※指定袋は農業技術センターから提供可能です。



3. 試料の提出

- 1) 「土壌分析依頼書」を作成し、農業技術センターにメール送信する。
- 2) 分析試料に「土壌分析依頼書」を添付して、農業技術センターに提出(搬入または宅配送付)する。

⇒JA全農福島 農業技術センター
TEL 024-942-2400 FAX 024-942-2255
メール zz_fs_fnougi@zennoh.or.jp

963-0725
郡山市田村町金屋字下夕川原76-1